（様式６－１）　社会資本総合整備計画　事後評価書

計画の名称	48　市街地における安全で円滑な交通の確保		
計画の期間	平成25年度　～　平成29年度　（5箇年）	交付対象	静岡県、長泉町、菊川市

計画の目標

交通が集中する用途区域内における都市計画道路を整備することにより、渋滞解消を図り安全・安心で円滑な交通を確保し、快適に中心都市を移動できる道路ネットワークを構築する。

計画の成果目標（定量的指標）

用途地域内における都市計画道路（幹線街路）の改良率を60.9%（H24見込み）から65.7%（H29）に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H25当初）	中間目標値（　－　）	最終目標値（H29末）	備考
① 用途地域内における都市計画道路（幹線街路）の改良率 （用途地域内における都市計画道路（幹線街路）の改良率） ＝（用途地域内における整備済みの幹線街路延長）／（用途地域内における都市計画決定された幹線街路延長）	60.9%	－	65.7%	
②				
③				

全体事業費	合計（A＋B＋C）	4,393 百万円	A	4,393 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0%

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ

第２期（H20～H24）				第３期（H25～H29）			
分野名				分野名	活力・交流		
目標名				目標名	豊かで活力あるまちづくり／緑と潤いのあるアメニティ空間の創出		
指標名		目標値（H24）		指標名	用途地域内の幹線道路の整備率	目標値（H29）	65.0%

事　後　評　価

１．交付対象事業の進捗状況　（○：計画期間中に完成　△：計画期間終了後に完成見込（備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄）　－：その他（備考欄に具体的に記入（中止、未実施等））
（計画期間中に他の整備計画に移行したもので、　●：本計画の期間中に完成　▲：本計画の期間終了後に完成見込（備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄））

交付対象事業

A1　道路事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	進捗状況	備考
48-A1	街路	一般	静岡県	直接	静岡県	S街路	改築	（都）焼津広幡線	現道拡幅 L=0.72km	藤枝市	―					118	○	
48-A3	街路	一般	静岡県	直接	静岡県	S街路	改築	（都）沼津三島線	バイパス L=0.76km	長泉町	―	―	―	―	―	955	△	R2
48-A4	街路	一般	静岡県	直接	静岡県	S街路	改築	（都）谷田幸原線（幸原町工区）	バイパス L=0.30km	三島市	―	―	―			628	▲	R4
48-A5	街路	一般	静岡県	直接	静岡県	S街路	改築	（都）池田柊線(下長窪工区)	バイパス L=0.70km	長泉町	―	―	―			835	▲	R2
48-A6	街路	一般	静岡県	直接	静岡県	S街路	改築	（都）志太中央幹線	バイパス L=0.46km	藤枝市	―	―	―	―	―	905	△	R5
48-A8	街路	一般	静岡県	直接	静岡県	S街路	改築	（都）原駅町沖線	現道拡幅 L=0.12km	沼津市		―				5	▲	H30
48-A10	街路	一般	長泉町	直接	長泉町	S街路	改築	（都）池田柊線(Ⅱ工区)	バイパス L=0.34km	長泉町		―	―			310	○	
48-A12	街路	一般	長泉町	直接	長泉町	S街路	改築	（都）高田上土狩線（下土狩工区）	バイパス L=0.27km	長泉町				―		160	▲	R5
48-A13	街路	一般	菊川市	直接	菊川市	S街路	改築	（都）青葉通り嶺田線	現道拡幅 L=0.40km	菊川市				―		100	▲	R1
48-A14	街路	一般	静岡県	直接	静岡県	S街路	改築	（都）本市場大渕線（伝法工区）	バイパス L=0.83km	富士市				―		220	▲	R2
48-A15	街路	一般	静岡県	間接	浜田土地区画整理組合	区画	改築	浜田地区（（都）東名川尻幹線）	区画整理A=37.1ha	吉田町					―	157	△	R6
										合計						4,393		

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	進捗状況	備考
									合計								

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名港湾・地区名	事業実施期間（年度） H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	進捗状況	備考
														合計			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

（参考）　計画の成果目標を同一とする地域自主戦略交付金の交付対象事業

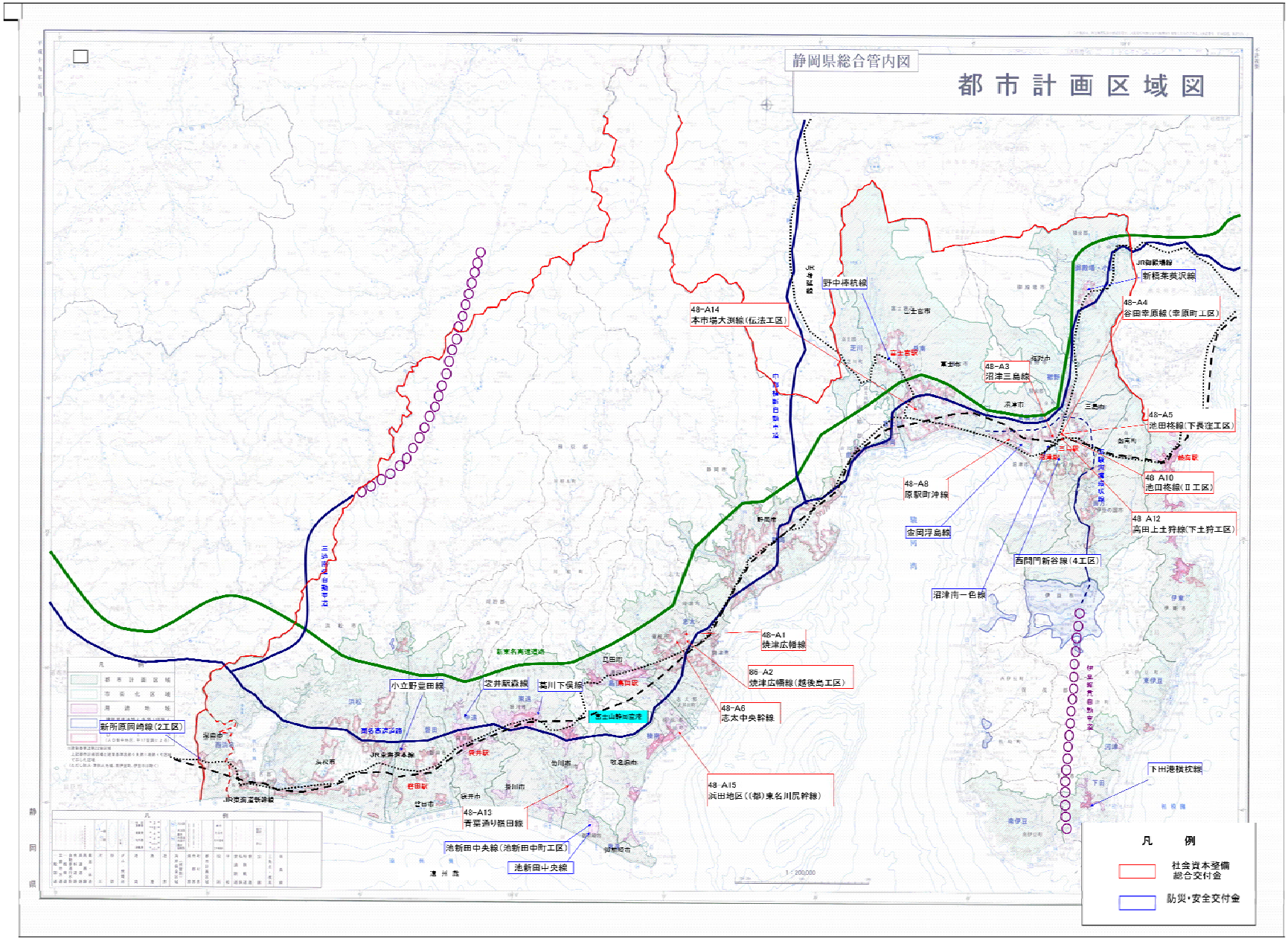
(別添「事業実施計画」参照)

2．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況					・（都）焼津広幡線（県事業）及び（都）池田柊線(Ⅱ工区）（長泉町事業）について、当計画期間内に4車線整備が完了したことにより、交通が集中する用途地域内における都市計画道路（幹線街路）の改良率が向上した。
Ⅱ定量的指標の達成状況	指標①（用途地域内における都市計画道路（幹線街路）の改良率）	最終目標値	65.7%	目標値と実績値に差が出た要因	・一部の事業箇所で、関係機関調整（占用物件移設協議や河川協議等）及び地元地権者との調整（工事施工ヤードの借地交渉や騒音・振動対策等）に不測の日時を要したことで、計画期間内の完了が見込めなくなった。
		最終実績値	63.7%		
	指標②（　）	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
	指標③（　）	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況					・都市計画道路（幹線街路）の整備により、地域間交流の活性化、交通円滑化による産業活動の支援を図るとともに、生活道路に流入していた通過交通を転換させ、安全で快適な都市生活環境の確保が図ることができる。 ・沿道の土地利用が進み、周辺工業団地の工場増設や新たな工場の建設など、都市としての賑わいや利便性が大いに増進することで、更なる地域の活性化が見込まれる。

3．特記事項（今後の方針等）

・新たな整備計画に引き継がれて継続中の事業を推進し、交通が集中する用途区域内における都市計画道路（幹線道路）の整備を進めていく。
・引き続き、関係市町と連携し、渋滞解消を図り安全・安心で円滑な交通を確保するとともに、快適に中心都市を移動できる道路ネットワークを構築していく。

（様式6-1）　　社会資本総合整備計画（参考図面）

計画の名称	48　市街地における円滑な都市交通の確保		
計画の期間	平成25年度　～　平成29年度　（5箇年）	交付対象	静岡県、長泉町、菊川市